



学塾通信 4月号 (第160回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

3月14日(土)・21日(土)は今年度入試終了にともない
講師の休暇取得のため完全休校日とさせていただきます。
3月25日(水)～31日(火)は講習会集中実施期間のため通常授業はありません。

新年度から学塾に仲間入りをしてくれたみなさん、保護者の方々には初めてお届けする学塾通信です。学塾通信は翌月に向けての連絡事項等をお知らせしているもので、毎月3週目にアプリで配信します。冒頭の1ページ目にはその時期に私たちが考えていることや思いなどを塾生のみなさんや保護者様に向けてお伝えしています。これからよろしくお願いいたします。

4月は新年度のスタートということもあり、毎年新入生を中心にいろいろなご相談をいただきます。特に多いご相談内容は、お子様が自宅ではゴロゴロして机に向かわないという内容です。

考えられることは、新しい環境に適応するために心身ともに疲れ切っているということです。子どもたちは自宅の外で頑張っています。学校では人間関係の壁にぶつかったり、傷ついたりすることがあります。社会の縮図である学校で一生懸命に頑張っているのです。私が学塾でみている子ども達は素晴らしく頑張っています。新しい環境に慣れるまでは、無理をすることが多くなるため、精神的にも体力的にも疲れやすい時期になります。

新入生の保護者のみなさま、子ども達は新しい環境で頑張っています。自宅で寝てばかりで、何もしていないという状況でも、「家でゴロゴロしてばかり」と思わず「今日も頑張ってきたんだなあ」という目で見えてあげてください。

新たに受験生になったみなさんへ

2027年2月末までを学塾の今年度というスパンで考えると、この4月は定期テストもなく、入試が近いわけでもなく、時間がゆっくり過ぎます。だからこそ、受験生は秋以降につながる基礎学力を養っていかなければいけません。保護者会で説明したように英単語(フォレスタ英単語)・英文法の復習(フォレスタの英文法のページをもう一度やり直す)、中1・中2の数学の復習(フォレスタのやり直し)をしていく時期です。学力を上げていくための特効薬はありません。地道にコツコツ、継続して学習していただくだけです。みんなが好きな「めっちゃおもしろい、刺激がいっぱいの世界」とは無縁です。気がつけば好きになっている、できるようになってきたから興味が湧いてくるというような世界です。

14期生のみなさんには秋以降にしっかり受験に向き合うことができるように、細かいことを指摘することが多くなります。学習内容だけでなく学習方法や受験に向き合う姿勢など、指摘されると鬱陶しいと感じることがたくさんあるでしょう。

「神は細部に宿る」と言われるように、物事の成果を出すにあたっては細かいことがとても大切なのです。



○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方はアプリから連絡をお願いします。日程調整をします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の X(Twitter)にて配信しています。

○教室への連絡について

遅刻・欠席に関する連絡はアプリから「塾長送信可」宛に送って下さい。
スタッフ宛に送信すると確認が遅くなります。

○お友達紹介の御礼について

新年度の入塾生はほぼ、塾生・保護者様からのご紹介でお越しいただきました。
本当にありがとうございます。心新たにしっかり頑張ってください。
紹介していただいた方には少しの御礼としてクオカードペイをお渡ししています。
枚数が多くなるため、新年度分については3月末に一度締め、4月以降にお渡しするようにします。
よろしく願いいたします。

○塾代助成カードの運用方法変更について(小5～中3)

これまで教室側で処理をしていた塾代助成カードの使用方法が、4月分から変更になります。

助成カードの使用方法は2通りあります。

- ・デジタルクーポンで保護者様が決済を行う→決済後、教室に申請が届き教室側で内容を確認し処理を行う。
- ・QRコードでの決済:教室にQRコードとパスワードをお持ちいただき、教室側で処理を行う。(これまでと同じ形)

使用方法の変更により、デジタルクーポンの場合は保護者様からの申請を確認してからの減額処理となります。申請をいただくタイミングと教室の請求処理のタイミングにより、使用月と減額の月にタイムラグが起こる可能性があります。ご了承下さい。

学塾では月末に翌月分の授業料をいただいています。そのため請求の締めは毎月第1週です。
例えば、2月1週目には3月分の請求(2月末に銀行口座から引き落とし)を締めることとなります。2月2週目に助成カードの申請をいただいても3月分の助成の申請を反映させることができません。
そのため、申請をいただいてから反映できる一番早い月での対応とさせていただきます。(申請いただく時期によっては2ヶ月分を処理させていただく可能性もあります。)

この運用方法については塾代助成事業の本部にも確認をしています。

連絡アプリ同様、助成カードについても保護者様の申請状況を確認しながら、良い方法を探っていきます。

○春期講習会について

3月25日(水)から春期講習会が始まります。

中学受験生は通常授業の教材をお持ち下さい。
高校受験生・非受験生は筆記用具のみお持ち下さい。

○テキストの解答回収について(公立中学生)

新年度から通常授業で使用する教材の解答は、教室で預かっています。
対象となるのは通常授業で使用している以下の教材です。

フォレスタシリーズ(解答・クリアテスト)・新中学問題集(解答)

毎年「クリアテストを紛失して、宿題ができていません。」という声を多く聞きます。
また、明らかに答えを写してきているようなケースもまれにあります。
学塾の定期テスト対策において、テスト3週間前のクリアテストは重要なものです。クリアテストを確実に実施し成績向上につなげるため、ご理解のほどよろしくお願いします。
自宅で学習するために解答を持ち帰りたいという場合は、私までお声かけ下さい。

☆小学生☆

○自主学習のススメ

土曜日の自習教室(12時～19時)や日々の自主学習(学塾の開校時間内であればいつでも可)は、中学受験生だけがするものではありません。

公立中学に進学、その後に高校受験をという進路を考えている方にもどんどん自主学習に来ていただきたいです。

小学生の間に身につけておきたいのは「学習習慣」です。具体的には、学校の宿題以外にも学習をする時間を獲得し、日々学習に取り組み、少しでも多く知識を増やすことです。計算力・読解力・漢字の読み書き・言語知識(ことわざ・四字熟語など)を高いレベルで備えて中学校に進学することで、中学以降の伸びが変わってきます。

使用教材等もご相談いただければ、お子様に合ったものをご提案します。進級を機に、まずは学塾に自主学習に来ることを始めて下さい。

○国語の読解について(説明文)

今月は説明文の読解についてお伝えします。「説明」という文字の通り、何かについての説明がある文章です。先月お伝えした物語文の読解より論理的に書かれているため、次の文章の推測がしやすくなります。例えば『近年、新聞紙上を賑わせている地球温暖化の原因は4つある。まず最初に～』と書いてあれば次に何を考えますか？そうですね、残り3つの原因の説明があるはずですよ。

説明文では物語文以上に注意して欲しいことが3つあります。

ひとつ目は、筆者の意見をくみ取ることが説明文の読解であることを理解すること。

説明文は「筆者」がどのように説明をしているのかを読み取ることが求められています。読み手の考えは求められていません。

ふたつ目は、文末の終わり方を意識すること。「～は必要である。」「～は重要である。」などの強い文末は筆者が大切だと思っている目印です。

みっつ目は、接続詞です。「しかし」「つまり」「例えば」など接続詞の役割を理解することです。

「例えば」は例を挙げて説明するときに使います。筆者自身も「例えば」までの文章が抽象的でわかりにくいと感じているため例を挙げて説明しています。ですから、文章を読むときには抽象的でよくわからない箇所があっても例を読むことで文章の中身を理解することができます。逆に文章の中身が理解できているのであれば、例の部分は軽く読んでも良いでしょう。

接続詞の役割を知ることで文章の内容が理解しやすくなります。

また、文章を読む中で知らない言葉が出てきたときには必ず調べるようにして下さい。

☆中学受験生☆

中学受験生のみなさんに理解して欲しいことは、勉強には3つのステージがあるということです。

ひとつは塾の授業です。これは毎週新しいことを学習します。つぎに、塾の宿題です。これは授業で取り組んだことが自分でできるかどうかのチェックです。最後は、これまで学習したことの復習です。

一番大切なのはこれまで学習したことの復習です。毎週新しい知識を学ぶため、過去に習ったことは忘れてしまいます。それを思い出すために定期的に復習をする時間が必要です。内容も難しいため、一度で理解することはできません。この3つのステージを意識した勉強を心掛けて下さい。

塾の宿題が終わったから今週の勉強は終了ではありません。そこから何をするのかを意識して勉強をするようにしましょう。

☆中学1・2年生☆

○中学1年生

公立中学に通う塾生対象 定期テスト説明会

5月に入学後最初の定期テストが実施されます。

つきましては、定期テストに向けての勉強法について説明させていただきます。

参加確認はアプリのアンケートで配信しています。(4月4日が締め切り)

堀江中学生には早朝学習会・テスト前学習会の説明もこの場で行います。

4月11日(土) 18時00分 ~ 19時00分

私立中学に通う人は学校ごとに学習進度・難易度・テストの日程が変わります。
担当の講師もしくは私に情報を伝えるようにして下さい。

○中学2年生

中学2年生で学習することの多くは1年生で学んだことの続きになります。

方程式は連立方程式として2種類の文字が出てくるようになります。比例反比例は一次関数として直線が原点以外も通るようになります。英語は新しい文法知識を学びますが、それだけで出題をされるわけではありません。新しい文法知識とこれまでに学んだ知識を複合させて出題されます。

だからこそ、新学年が始まる前の復習が大切なのです。

春休みに春期講習会を受講する・しないに関わらず1年生で学んだことの復習はしておきましょう。

英単語・文法、数学の計算・方程式の文章題・比例、反比例はマストです。

☆中学3年生☆(14期生)

1日24時間徹夜で勉強をしても翌日に大きく変わるわけではありません。しかし1日2時間でも300日継続すれば、300日前の自分ではできなかったことが必ずできるようになっています。

新たに受験学年になったみなさんには、まずは意識と行動を変えることから始めてもらいたいです。入学試験はこれまで学んだことのすべてがテスト範囲となります。「地道にコツコツ」が志望校合格に繋がります。まずは、スケジュールに塾の授業・塾の宿題・学校の宿題以外に「受験勉強」の時間を組み込みましょう。そして、基本レベルの問題で解けない問題が無いようこれまでのテキストの復習から始めて下さい。

簡単に成し遂げられることは、すぐに上手いかなくなります。自分が大事に育て、成し遂げたことは一生の財産になります。

○中3 第2回 塾長講座について

第2回は2026年4月18日(土) 13時30分~19時00分です

☆高校1年生☆(13期生)

『早いもので春からは先輩になります。1年前の定期テスト説明会のことを思い出します。みんな目がキラキラしていて「高津高校を目指します!」「450点を取りたいです!」という声次々に上がりました。あれから1年経ちましたがどうでしょうか?あの時の気持ちは持っていますか。

あのときそのまま頑張っているという人は引き続きこの調子で進めていきましょう。逆に1年前の気持ちを失っているという人は、進級を機にもう一度、新たな目標設定をして再スタートを切りましょう。

2年生の2学期は中学校生活の折り返しです。小学校の6年間とは違い、中学校生活はあっという間に過ぎていきます。学校生活を楽しみつつ、これからのことも考えていきましょう。』

上記文章は2024年の学塾通信4月号で書いた内容です。

今年高校受験を終えた13期生が中学2年生の4月を迎えるにあたり書いたメッセージです。あれから2年が経ち13期生のみなさんは中学校生活を終わりました。

みなさんの頑張りに敬意を表し、保護者のみなさまには感謝の気持ちをお伝えします。本当にありがとうございました。そして、お疲れさまでした。

受験が終わった後、時間があるときに読んで欲しい本を紹介します。

「君たちはどう生きるか」

受験において大切なことは塾長講座や学塾通信の冒頭で伝えてきました。受験が終わる今だからこそ言えることは「合格したら幸せな人生が待っている」「合格できなかったから思ったような未来を歩めない」というわけではありません。

受験結果以上に大切なことがあり、本来であれば学塾でもそれを伝えていきたいです。しかし、二兎を追う者は一兎をも得ずというように、限られた時間と取り組まなければいけないことを考えると、塾長講座や学塾通信では受験合格に向けての内容に特化してきたというのが実際です。

文章を読むのが苦手という人には漫画版も出版されています。漫画版でも途中で文章での解説が書いてあります。それも読み飛ばさず読んで下さい。

比較的時間がある春休みです。大きなことをやり遂げた今だからこそ、吸収できることがあります。



～2025年度 公立高校特別選抜 結果～

成城高校 エンパワメント

港南造形高校

大塚高校 体育科



〇口コミのお願い

当塾は地域の皆さまのご支持によって運営を続けております。

その中で、これから塾選びをされる方々が本当に信頼できる学びの場を見つけられるよう、保護者の皆さまや生徒さまからのリアルなご意見が大変貴重な情報となります。

つきましては、Google の口コミ投稿にご協力いただけますと幸いです。

具体的なエピソードや当塾の良い点、改善点など、率直なご意見をお聞かせいただけると、多くの方にとって有益な参考資料となります。

卒塾される方には別紙 QR コードを同封しています。簡単に行えますので、ぜひお力添えをお願いします。

☆大学受験生☆

今年度も公募推薦や指定校推薦での進学を考える人が多いため入試の時期は 10 月、11 月になると思います。そう考えると、4 月は入試の半年前です。まだ 4 月ではありません。

昨年度の要綱を元に希望する学校がどのような試験を課すのかを把握しておくこと。

その上で、どのような準備をしていくのかを具体的に考えていきましょう。

考えた年間計画を具体的な行動に落とすために、一人ひとりに手帳をお渡しします。

毎週、最初の通塾時に先週 1 週間の学習内容を記録して、塾長に提出して下さい。塾で受講している科目以外の学習の進捗を把握するためのものです。これまでの先輩が使っていた手帳を見せますので、使用の参考にして下さい。大学受験の対策は授業だけで成立するものではありません。自主学習をいかに継続的に質の高いものにするかが、合否の分かれ目になります。

最終的には志望校に合格できる知識を身につけて試験に臨まなければいけませんが、当面の目標は深い知識でなくても一通り学習すべきことを網羅することです。

振替ルール

〇欠席の際に振替希望をお伝えいただく。(原則当月内をお願いします。)

(授業時に教室に来ておらず、教室側から連絡の際に欠席をお伝えいただいた場合、振替授業は行いません。「連絡するのを忘れていました」など)

振替希望をいただいた方には、振替可能な日時をお伝えします。それから可能な日を決めて下さい。

* 振替授業をさらに別日に振り替えることはできません。

* 担当講師は変わります。

2026年度 新年度 塾生募集について

【高校生】	募集終了
【高校受験 中3】	募集終了
【高校受験 中2】	募集終了(キャンセル待ち2名)
【高校受験 中1】	6名程
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	募集終了
【非受験 小学生】	募集停止中(キャンセル待ち6名)

* 高校生、高校受験 中3・中2、中学受験 小6・小5はキャンセル待ちの受付も実施しません。
非受験の小学生はキャンセル待ちの方に案内ができれば、募集を再開します。

学塾【URL】 <https://gakujuryuku.com>

【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujuryuku>

【X】 <https://x.com/gakujuryukuhorie>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujuryuku/>